



岐阜大学機関リポジトリ

Gifu University Institutional Repository

木曾三川下流低平農業地帯の水環境改善に対する集落排水施設の導入効果に関する研究

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2008-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 天谷, 孝夫 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12099/141

は し が き

本研究は、平成5年度と6年度の2カ年にわたって、研究課題「木曾三川下流低平農業地帯の水環境改善に対する集落排水施設の導入効果に関する研究」に対して助成された、文部省科学研究費補助金・一般研究（B）によって行われたものである。

先人の英知と労苦により形成された濃尾平野、とりわけ木曾三川の下流部に囲まれた輪中地帯は、我々に引き継がれた掛け替えのない財産である。同時に、地域の最低平部に位置するという地理的条件から、将来にわたり水環境の保全に最善の注意が払われ続けねばならない、極めて繊細な地域でもある。本研究は、未だ初期の目的を達すべく、ようやくその端著についたに過ぎない。今後も目的の達成に向け、努力を傾注する所存である。

研究組織

研究代表者： 天 谷 孝 夫 （岐阜大学農学部教授）
研究分担者： 松 本 康 夫 （岐阜大学農学部教授）
研究分担者： 西 村 直 正 （岐阜大学農学部助手）

研究経費

平成5年度	4,400千円
平成6年度	1,700千円
計	6,100千円

研究発表

(1) 口頭発表

中村美生子、西村直正、岡部鉄也、天谷孝夫、匿名 稔：農業集落排水施設における透視度での水質の把握方法、平成5年度農業土木学会京都支部講演要旨集：22～23(1993)